

# 図書館だより

平成20年12月



## 主な内容

- 巻頭言・図書館ネットワーク …… 1
- 写真で見る県立図書館の40年 …… 2
- この本いいよ！おすすめの一冊 …… 2
- 館内展示コーナー …… 3
- レファレンス事例紹介 …… 3
- おしらせ・利用案内 …… 4

※行事予定は、カウンターでお渡しします。

## 読書の思い出

島根県高等学校図書館研究会  
会長 石飛 静雄

あれは小学5年生の時でした。初めて、1冊の本を読み通した時の興奮と感動を味わったのは…何かすごいことを成し遂げたような大変心地よい気分は今でも残っています。市立図書館の、確か、『ガンジー伝』という本でした。幼い時の一つの体験が、その後の読書に大きな影響を与えることを知りました。中学生の時は、教室が図書室のすぐ近くだったので、休み時間は図書室に入り浸っていました。夏目漱石や宮沢賢治に出会ったのもこのころです。学校の中で、図書室の位置はすごく大切ですね。高校生の時は、坂口安吾や安部公房の世界に引き込まれました。この二人には全く別世界に連れて行かれ、人間の奥深さを知りました。大学生の時は、ゲーテやドストエフスキーなど主にヨーロッパの文学に魅せられました。中でも、ラディゲの恋愛小説には強烈なインパクトを受け、それからというもの、恋愛小説を片っ端から読みました。今でも題名を聞くだけで、情景のワンシーンが鮮やかに浮かんできます。また、小田実の『何でも見てやろう』に刺激され、日本中、世界を見てやろうと思い立ちました。

私の読書は恋愛小説や推理小説から入っていましたが、その後、随筆、紀行文、ルポ、歴史書、思想書、教育書などどんどん広がっていきました。図書館や本屋さんには宝の山です。読みたい本が次から次へと目の前に現れます。そこに居るだけで幸せな気分になりました。やがて本を買うのが趣味になり、次第に書齋が本に占領されてしまいまし

た。すばらしい本に巡り会えた時の幸せは何とも言いようがありません。感動した本の著者にどうしても会いたくなり日本各地へ訪ねて行きましたが、みなさん本当に快く会っていただきました。

今でも、旅行をする時は必ず数冊の本を持って行きます。また、1冊の本さえあれば、役所や病院などでの待ち時間も全く苦になりません。最近、若い人があまり読書をしなくなったと聞いていますが、たまにはケイタイを切って、本を手にとってみてほしいと思います。そして、知的好奇心を大切に、論理的批判精神を持ってほしいと思います。決して本に書いてあることを鵜呑みにしないで、「ホントにそうかいな？」と一度は疑ってみて、物事を見極める力をつけてほしいと思います。1冊の本が人生を変えることもありますし、何よりも読書は人生を豊かにしてくれます。是非、多くの人に読書の楽しさを知ってほしいと思います。



## 図書館ネットワークが広がります！

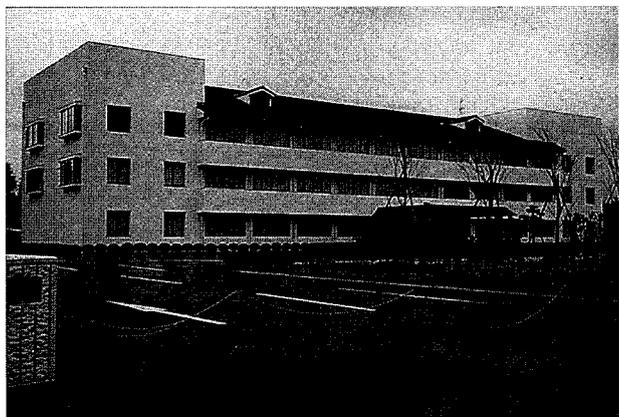
～遠方（松江市外）にお住まいの方の図書館利用がより便利に～

県立図書館は図書館のための図書館として、県内図書館ネットワークを支えています。11月から、図書館間の貸出・返却資料搬送システムが拡大されました。

- ◎県立図書館で借りられた資料を地元の市町村図書館等（松江市外）に返すことができます。（貸出時に手続きが必要です。）
- ◎館種を超えた貸出・返送資料の搬送（週1便）を実施します。
  - ・市町立図書館同士、市町立図書館と大学・高専図書館
  - ・県立図書館と大学・高専図書館、県立図書館と高校・特別支援学校図書館



## 写真で見る県立図書館の40年 ーその3ー

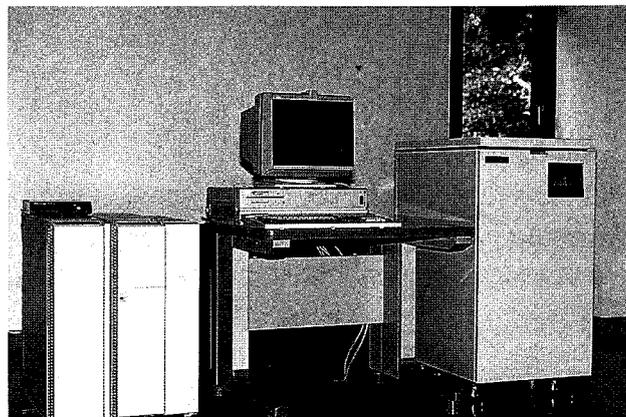


県立図書館西部読書普及センター（浜田教育センター1F）

島根県立図書館西部読書普及センターは、昭和61年4月、石見地域の親子読書・子ども読書・成人読書等の読書普及事業を推進し、また、市町村図書館等への資料相談や運営相談を充実するためにオープンしました。

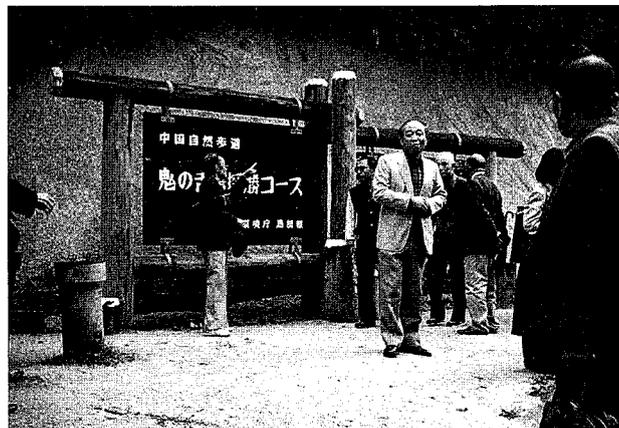
書庫 5万冊収納可能、(H20.4月現在59,121冊)

面積 311平方メートル



コンピューター室（平成6年当時）

図書館業務のコンピュータ化は、平成元年4月から貸出システムが稼動、本格的なサービスを開始しました。貸出・返却業務は迅速化し、今まで手作業で作成していたカード目録に代わり、資料整理や検索が機械化され、より便利になりました。



「出雲国風土記を歩くー奥出雲編ー」

講座「出雲国風土記を読む会」は昭和54年から始まりました。その課外編として行われた古代史巡りで、昭和62年は秋の奥出雲へ出かけました。



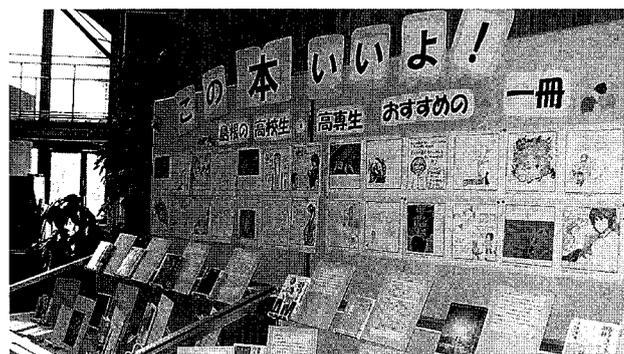
昭和63年の「クリスマス会」

毎年12月の「クリスマス会」には、職員による読み聞かせや紙芝居等が行われてきました。参加者が多く、午前・午後と分けて行われた時代もあり、現在もたくさんの方の親子連れで賑わっています。

### 『この本いいよ!~島根の高校生・高専生おすすめの1冊~』展を開催しました!!

島根県読書推進運動協議会では、県内の高校生・高専生に、小説や物語などジャンルを問わず、お気に入りの1冊を紹介してもらおうと募集を行ったところ、県内28校等から338通の応募がありました。そこで、10月27日~11月9日の読書週間のあいだ、県立図書館1階ホールにて投稿コメント（一部イラスト付き）を添えて24冊の本の展示を行いました!

※集計結果は県立図書館HPでご覧いただけます。



## 館内資料 展示コーナー

お勧め  
したい本

県立図書館では毎月テーマを決めて資料の展示を行っています。8月から10月に展示した資料の中から、皆さまに是非読んで頂きたい本を紹介します。

※展示リストはホームページからご覧になれます。

※URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan>

### 8月テーマ 北京オリンピック展

『ビジュアル博物館 79 オリンピック』クリス・オクスレード、デーヴィッド・ポールハイマー/著 同朋社 1999年刊  
オリンピックの起源や歴史、競技服、スタジアムなどオリンピックに関する事柄について総合的に紹介している本です。カラー写真が多数掲載されているため、非常に分かりやすく、かつ楽しめる内容となっています。

『幻の東京オリンピック』 橋本一夫/著 日本放送出版協会 1994年刊  
1940年に開催される予定だったオリンピック東京大会は、オリンピック史上初めて自発的に開催返上し、中止となりました。戦禍の拡大や日本国内外の世論、政治状況などについて述べられており、大会中止となった経緯が多方面から検証されている本です。

### 9月テーマ おすすめしたいこどものほん 2008

『子どもに語るロシアの昔話』 伊東一郎/訳・再話 茨木啓子/再話 こぐま社 2007年刊  
19世紀にロシアで収集された『ロシア民衆昔話集』を定本に、昔話13編を収録しています。昔話特有のモチーフや繰り返しの語り口がふんだんに用いられており、語りのテキストとしても適した本です。

『パンダの手には、かくされたひみつがあった!』 山本省三/文 喜多村武/絵 くもん出版 2007年刊  
長年パンダが人間やサルのように器用に物をつかめるのは、親指のような6本目の骨があるからだと思われてきました。しかし、パンダの手にはもう一つ驚きの事実が隠されていました。パンダの手の仕組みについてわかりやすく説明されています。

### 10月テーマ だんだん ありがとうーNHK朝ドラ「だんだん」にちなんで

『だんだん (NHKドラマガイド)』 森脇京子/著 日本放送出版協会 2008年刊  
出雲地方が初めて朝ドラの舞台になったNHK連続テレビ小説「だんだん」のドラマ設定、配役、あらすじ等の紹介資料。

『出雲方言見立番付』 出雲方言研究会編・刊 刊行年不明  
出雲弁でよく使われる言葉を相撲の番付に見立ててランクを付けたもの。東の横綱は「だんだん(ありがとう)」、西の横綱は「ばんじまして(夕暮れ時のあいさつ)」

『宍道湖の夕日』 川本真功/写真 2007年刊  
長年宍道湖を撮り続けてこられた写真家お勧めの撮影スポットや水辺の風景写真集。

## レファレンス事例紹介

こんな問い合わせがありました

**Q** 松江市竹矢にある「亀井塚」の地名の由来が知りたい。

**A** 島根県の地名を調べる代表的な資料としては、『島根県の地名』(平凡社)、『角川日本地名大辞典 島根県』(角川書店)などがありますが、この地名は載っていません。そこで地元の郷土誌を見ると『続竹矢郷土誌』に地名の項目があり、「亀井塚」について亀井氏によって造られたという由来と、その塚にまつわる伝承が載っていました。戦前までこの地は津和野亀井家の所有地であったそうです。

参考文献:『続竹矢郷土誌』竹矢郷土誌編集推進委員会/編、松江市竹矢公民館、1990年

**Q** 星がまたたくのはどうしてか。そのことが書いてある資料が見たい。

**A** 夜空の星を見ていると、星がちらちらと明滅(めいめつ)して見えますが、これは星そのものが明滅しているのではなく、地球上の大気を通して見られるためにおこる現象です。『天文学大事典』には「またたき」の項目があり、上層大気によるシンチレーション(大気の乱れ)によって星の明るさが変化するために起こる現象とあり、その他の天文の事典でも「シーイング」や「シンチレーション」といった項目に説明があります。また、星の見え方を左右する現象のため天体観測に関する本にも解説のあるものがあります。『星空を楽しむための気象学』という本には「シーイングと星のまたたき」という章があり、詳しく解説がされています。

参考文献:『天文学大事典』天文学大事典編集委員会/編、地人書館、2007年『星空を楽しむための気象学』坂上努/著、河出書房新社、2005年

## ウィンター・ショートコンサート

松江一中の吹奏楽部が、少人数のアンサンブルでG線上のアリア、愛唄など8曲をお聴かせします。

と き 平成20年12月13日(土) 17:15~18:15  
 ところ 県立図書館1階ホール  
 出演 松江市立第一中学校吹奏楽部



### お問い合わせ

県立図書館総務振興グループ  
 電話 0852-22-5725

## クリスマス会

と き 平成20年12月21日(日)  
 午後2時~3時

ところ 島根県立図書館集会室  
 その他 幼児、小学校低学年対象です。  
 参加自由、無料です。



ハンドベル演奏や人形劇など楽しい出し物が盛りだくさん!

### お問い合わせ

島根県立図書館こどもしつ  
 電話 0852-22-5746

## おとうさんといっしょに絵本を読む会

と き 平成21年1月18日(日) 毎月第3日曜日は  
 午前11時~11時30分 しまね家庭の日  
 (これから毎月第3日曜日に開きます。)  
 ところ 島根県立図書館こどもしつおはなしのへや  
 その他 小学生を対象とした絵本の読み聞かせです。  
 来られる大人の方はお父さんに限りません。  
 参加自由、無料です。

1月から、「親子で絵本を読む会」の日時を変更します。  
 これまでは、毎週水曜日午後3時~でしたが、  
 これからは、第2、第4水曜日午前11時~11時30分  
 場所は、県立図書館こどもしつおはなしのへやです。

## 童画展「かぢやままきの世界」浜田会場

2004年に初の絵本「ジークンとバケツたんけんたい」を刊行された飯南町出身の若手画家・景山真貴さんの童画作品を展示します。  
 子どもの夢の世界が色鮮やかに、またユーモラスに描かれています。



期間 平成21年2月1日(日)~2月8日(日)まで  
 会場 浜田市立浜田図書館(入場無料)  
 主催 県立図書館西部読書普及センター、他

### お問い合わせ

西部読書普及センター  
 電話 0855-23-6785

## 開館日カレンダー

平成21年

1月 展示:「丑」に関する資料展

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月 展示:近代製鉄150年によせて

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月 展示:ミステリーの世界

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■黒字...9:00~18:00 ■青字...9:00~17:00 ■赤字...休館日

## 読書普及指導員を派遣します

保護者参観や職員・ボランティアの方の研修会等で、親子読書や読み聞かせの基本的な考え方やポイントなどお話しします。  
 お問い合わせ 館外奉仕室(0852-22-5729) または 西部読書普及センター(0855-23-6785)まで。

## お近くの市町村図書館を通して貸出します

すべての県民の皆さんに県立図書館の資料を利用してもらうため、市町村の図書館などを通して資料の貸出を行っています。  
 ①県立図書館に求める資料があるかどうかは、インターネットの蔵書検索(県立図書館HP)や、電話での問合せ(0852-22-5748)またはお近くの市町村図書館までおたずねください。  
 ②借りたい資料が決まりましたら、お近くの市町村図書館(図書館未設置の5町村は中央公民館等)へお申込みください。週1回市町村図書館等へ発送します。

## 郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。ご寄贈、情報のご提供をお願いします。

## 利用案内

- 開館日時間  
 火曜日~金曜日 4月~9月 9時~19時  
 10月~3月 9時~18時  
 土曜日・日曜日 通年 9時~17時
- 休館日  
 毎週月曜日・国民の祝日・毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)  
 年末年始 12月28日~1月4日・特別整理休館

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>  
 編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52  
 TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728

発行日 平成20年11月25日